

石畳に残そう

お気軽に  
ご参加ください!

## 100年のメッセージ記入イベント

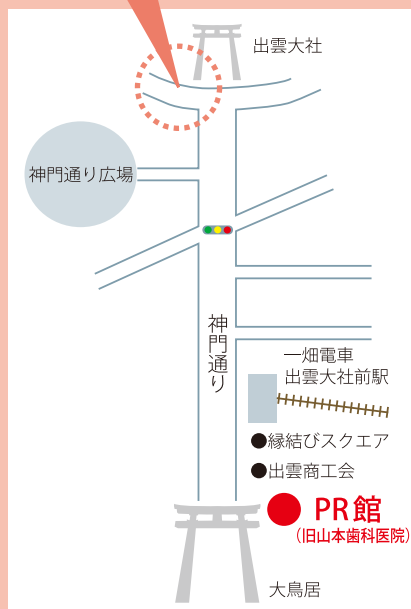
場所：神門通りPR館

日時：平成26年 6/28 (土) 29 (日) 7/12 (土) 13 (日)

今回記入いただく石畳は、  
ここで使われる予定です!

10:00~16:00

※石材がなくなり次第終了となります。



神門通りは、出雲大社の門前にふさわしい風格と賑わいのある通りへの再生を目指し、石畳舗装とする計画やそのデザインも、ワークショップ等で地元の方々との意見交換をしながら進められてきました。

この度、神門通りと合わせて進められている「国道431号・勢溜付近」の石畳舗装工事を行うにあたり、石材(裏面)へ自由にメッセージを記入してもらおうイベントを実施します。  
みなさんがメッセージを記入した石畳が、100年後、200年後まで受け継がれ、大社の新たな歴史となっていきます。



↑ 前回の様子



第26回全国街路事業コンクールで  
神門通り線が『優秀賞』を受賞しました。



このコンクールは、街路整備に優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰し、望ましい街路事業の推進等を図ることを目的としています。

歩道共存空間の創出や、地域特性を十分活かした街並み景観を短期間で整備したことなどが高く評価され、平成24年度に完成した街路事業を対象に全国の都道府県等から推薦された23事業の中から選定されました。



現在の神門通り

# 石畳のひみつ

## 坂道部の荒ノミ仕上げ

高圧荒ノミ加工によってできた表面のすべり凹凸をとります

神門通りの坂道部の舗装は、坂道よりも南側の舗装とは違うなと感じたことはありませんか？よく見ると坂道部の方がざらざらした質感になっています。

この仕上げは「荒ノミ仕上げ」という仕上げで手作業でノミを打ち込んで仕上げます。出雲大社境内の下り参道でも使用されており、下り参道へ繋がる道として一体感をもたせています。また、冬季の凍結によるすべり対策の効果もあります。



手作業での荒ノミ仕上げの様子



ウォータージェットによる仕上げ

## 神門通りPR館 ナビゲーター 日々雑感

- 岩手県50代男性…40年前に1度出雲大社に訪れ、写真を撮ったとか。これから参拝するので前と比べての印象を伝える事は出来ないが、「声をかけてくれて有難う」と言っていました。
- 地元30代男性…以前の道より自転車、歩行者ともに歩きやすくなったとのこと。ただ、車道との境がわかりにくいとおっしゃっていました。
- 札幌市60代女性…以前、ツアーで来られた際は第一の鳥居を通らなかったようですが今回は通られたそうです。石畳の裏のメッセージの話をするに興味を持って頂き、この工事はいつまでののか？とまた石畳になる時に来たいと言っていました。お蕎麦屋さんに定休日が多いのを残念がっておられました。



神門通りPR館

9:00~17:00

[Ameba](#) [Facebook](#) [twitter](#)

「神門通りpr館」で検索！

よろしく  
おたがいます!



たくわさん



おおさん



もりひろさん



たなかさん

## 今後のスケジュール

平成26年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	《R431・勢溜付近》 電線共同溝、歩道設置	→									
	《神門通り2期工事》 電線共同溝	→				電線工事:各戸引込み	→				
										石畳舗装、照明灯設置	→

## 出雲県土整備事務所 都市整備課 からのメッセージ

早いもので、神門通りPR館のオープンから1カ月が経とうとしています。開館当初はポスター掲示がメインで少々殺風景でしたが、昔の神門通りの写真を飾ったり、石畳舗装に使用する石材を展示したり、少しずつ充実した展示になってきました。また内装についても、来館された方が気持ちよく館内を見ていただけるよう色々工夫しているところです。今後事業に関するイベントや企画展等の開催も予定しておりますので、一度お越しになった方もぜひまた足を運んでみてください。

さて、表紙面でもご紹介しましたが、今年度の街路事業コンクールにて神門通り整備事業が優秀賞を受賞しました。地域の皆さまと共に取組んできたことが高く評価されたことを、大変嬉しく思います。皆さまのお力添えに応えられるよう、より一層力を入れて整備を進めていきますので、引続き事業へのご理解ご協力よろしくお願いたします。



なぎら



あらし



こばやし



あだち